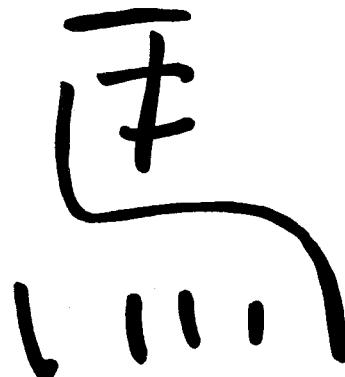
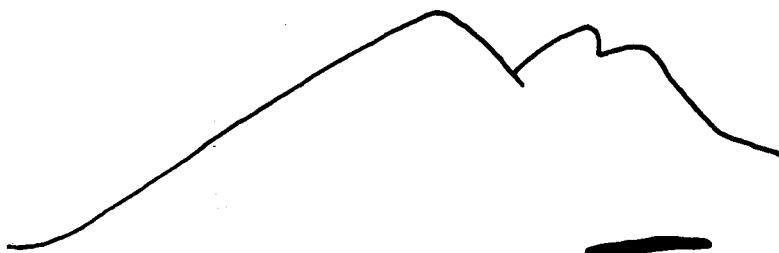
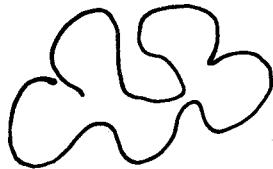


THE
**FANCY
CRAZY
ZIPPY**



潤
1978



(株)FCZ研究所発行 1978.1.15 発行
編集発行人 大久保忠 J.H.I.F.C.Z ex JA2EP
印刷 上條印刷所
年間購読料 2,000 円(税込) 1冊 120円 + 60円
毎月15日 発行

No. 34
JAN・1978

CONTENTS OF THE FANCY CRAZY ZIPPY NO 34

34-1	原 城	今年の目標	2
34-2	寺子屋シリーズ 042	デスク型コンデンサマイク	3
34-3	寺子屋シリーズ 038	バリアルフルスケールメータ	6
34-4	寺子屋シリーズ 035	電子ピックリバコ	7
34-5	寺子屋シリーズ 041	ドアチャイム	7
34-6	寺子屋シリーズ 036	RF/AFノイズ"ゼ"ネレーター	8
34-7	寺子屋シリーズ 039	超小型高性能 LM386 アンプ	9
34-8	寺子屋シリーズ 040	コンデンサマイク	9
34-9	NJXのハンテナ実験室	JJ1NJX 長山 徹	10
34-10	読者通信		12
34-11	雑記帖		14

表紙のことば

あけましておめでとうございます。

漢字は一種の象形文字ですから餘に非常に近い部分があります。

今月の表紙は浅間山の見える高原で馬がちょっとふりむいたところを書いてみました。

馬とか自由とかいうことがありますか?私は画についてそうこだわった見方をしていません。

とにかく自由です。

航行はそれに自由です

この絵のところを技術にも生かして行きたいと思っています。

今年の目標

今年こそFCZ1000部達成させようと考えています。

そのためには何をするか?それが一番の問題です。

まずは一にしなければならないことは

本誌の内容をよりFANCYでCRAZYでZIPPYなものにしなくてはなりません。

しかし、何がFANCYかということになると必ずかしいものです。本人が風変わりなものだと思っていても世人から見れば極く常識的であったり、本人はまったくあたりまえのつもりでやっていても周りから見てみるとひどく風変わりであったり……とにかく云ふことは他の雑誌に出でたようなものは風変わりとは云えないということです。そのためにはいつも頭の中につむじ風をおこして扇の方角をいつも考えてやる必要がありそうです。(これを洋語でブレーンストーミングといい、頭の中の風向の良く變る人のことを風変わりといいます。?)



次はCRAZY、人が馬鹿だといおうが、思ったことは徹底的にやる。笑う方がおかしいのだ。最後にはきっとこちらが笑うだろ?

最後のZIPPYは考込ただけではダメで、何としても実行しなければならない。実さいにやってみるといろいろ良くわかる

つて来る。例えはハンテナフォーカからは水平偏波と垂直偏波が90°づれて又方向に発生するところ、HFのハンテナの給電点はVHFのそれより低い位置で良くマッティングがとれるとか、……それをあとから考込なおすとあーそうかということになる

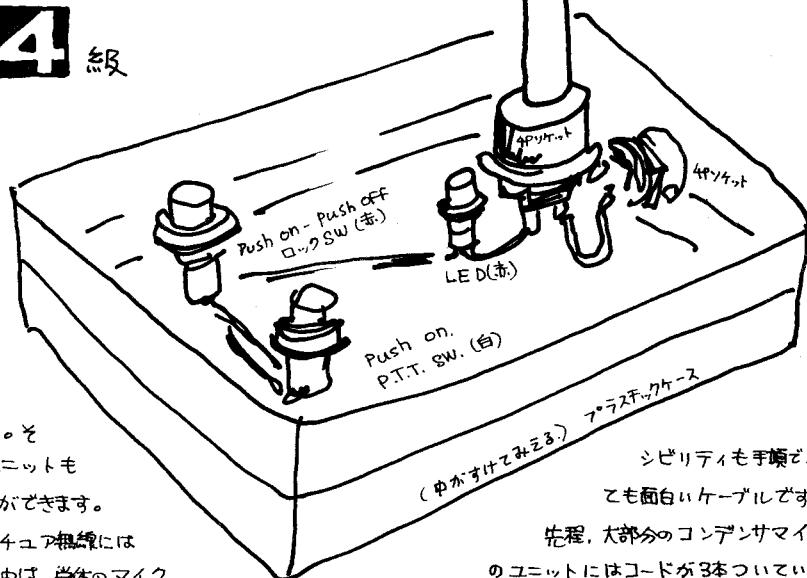
以上のことについて色々とやってみて、それを本誌にアードバックすることが大切であろう。

これからも、なるべく足山のみなさんの実験記をのせていく。ただしこれも F.C.Z. のファイルタを通り抜けたりはある。営業面でもキャンペーンをやらなければならぬ F 不景氣 C 困った Z 絶対だめだ。ということないようにがんばります。皆支援のほどを。

特集シリーズ 042

デスク型 コンデンサマイク

4 級



コンデンサマイクは昔の
良いことが知られています。そ
して、コンデンサマイクユニットも
比較的容易に入手することができます。
しかし、そのわりにアマチュア無線には
使われていません。その理由は、革体のマイク
ユニットから複数のマイクロホンに仕上げるテク
ニックを一般的なアマチュアが持ちあわせていらないからだと思
います。

この難題をあくまでアマチュア的に解決したのがこのデス
ク型コンデンサマイクです。
ちょっと、半田付け技術がむずかしいかも知れませんが、ア
マチュアの意地で突破して下さい。

出来あがったマイクロホンはあなただけのものです。

コンデンサマイクの中には、エレクトレット（コンデンサ
マイクユニット）とFETのアンプが入っています。
このため、大部分のコンデンサマイクのユニットにはコード
がついています。

したがって、このマイクロホンユニットを使ってデスクマイ
クを作るためには、下の台とユニットを3本の線で結んでや
る必要があります。 でも、3種のフレキシブルケーブルの
適当なものというのではなく、自分で作らなければなりません。
ところでもし、2本の線でこのコンデンサマイクを仕かす
ことができたら…… 同軸ケーブルの5D2Vはフレキ

シビリティも手頃で、と
ても面白いケーブルです。
先程、大部分のコンデンサマイク
のユニットにはコードが3本ついている
と書きましたが、中には2本しかコードのつ
いてないコンデンサマイクユニットもあるのです。

この内部構造はメーカーにも
よりますが大体オフ2回のよう
なもので、その使い方はオフ3
回に示します。

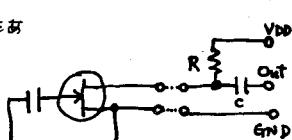
このオフ3回のようないわゆる
3線式コンデンサマイクもあ
りますが、3線式
の内容はメーカーに
よりまちまちで、
中にはICになっ
てしまったりもの
あります。

内部構造がいろいろで、なおかつそれらを2線式で傷が付
ることができるものでしょうか？

答はYESです。マイクユニットを1つのブラックボックス（内容のわからない箱）として考えてみましょう。
マイクロホンですから、音の信号が入って来ると、その信



第2回 2線式コン
デンサマイクの内部



第3回 2線式コンデンサマイクの内部

号にしたがって電流が流れます。

ですから、ブラック

ボックスと電源の間に

抵抗器を入れて、

その中間からコンテ

ンサCを通して信

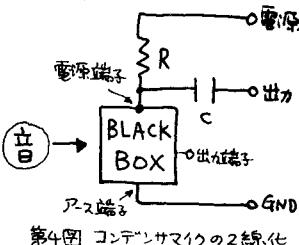
号を取り出すことが

できるのです。

この方法なら、内

部端子が少し立ち上

ついても使えそうです。



ところで、コンデンサマイクには電源が必要です。

一般的には、1.5V位から3V位のものが多いようです。

そのためには乾電池が1つか2つ必要になります。

これも、めんどうな話です。なんとかして電池を必要としない方法はないものでしょうか?

トランシーバーの送受切換

にリレーを使っている場合

について考えてみましょう。

その構造は次図のようになっています。

マイクのPTT SWをONにしないとき、マイクの中のA点にはいつも電源電圧がかかるっています。

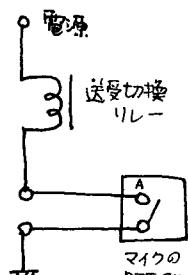
そこで、このPTT SWとアースの間にLED(発光ダイオード)を入れてみましょう。この状態でSWをONすると丁度いい具合に、LEDが点灯して、リレーが働くのです。

そして、……次図B

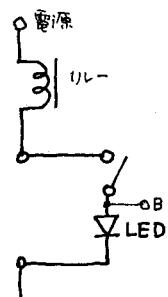
Bには、何と2Vの電圧が現れるのです。

この電圧はコンデンサマイクを駆動するのに充分な電圧です。

まさに「石2鳥」です。



第5図、トランシーバーの送受切換SW(リレー)の回路。



第6図、PTT SWとアースの間にLEDを入れる。

それでは、世にもまれなるディスク型コンデンサマイクの製作をはじめることに致しましょう。

作り方

① 4Pプラグのキャップをはずし、コードを差す穴を5D2Vのケーブルがギリギリに通る大きさまでやすり、ハサミ等を使って広げて下さい。(a)

② 5D2Vを①のキャップに通します。(b)

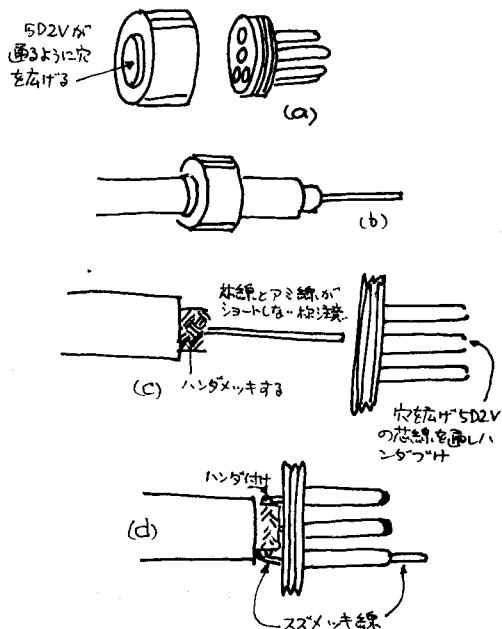
③ 5D2Vの先端を(c)のように処理します。アミ線の部分

にはハンドメッシュ(ハンダをつけておく)をしておきます。

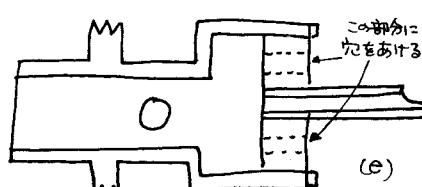
④ 4Pプラグのセンタに5D2Vの芯線の先端をいはいにさし込みます。このとき、ドーピアの先端をギリギリで少し広げてやる必要があります。そして先端部をハンダ付けします。(d)

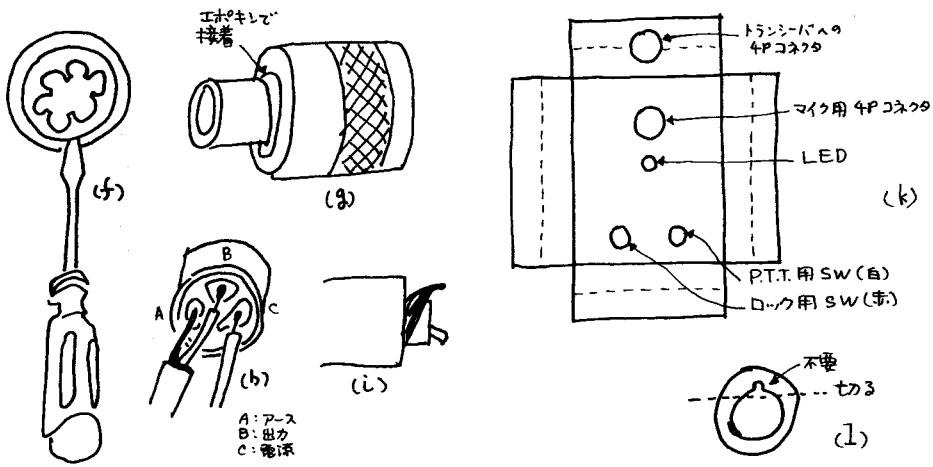
⑤ 4Pプラグの周囲の3Pに0.6mmのズメッシュ線をとおして5D2Vのアミ線部にハンダ付けします。

プラグの先端から出ている余分なズメッシュ線を切りとり先端部にハンダ付けします。(d)

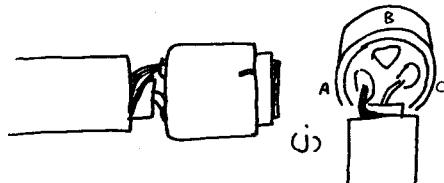


⑥ MP-5(5D2V用同軸コネクタのオス)の樹脂部に3φ位のドリルで穴を開け、芯線用ドリップをコジで取り去ります。(f) 穴開きの樹脂部も小さなドライバーをつかみ代りにしてハサミで薄くたたいてきれいに取り去ります。(f)

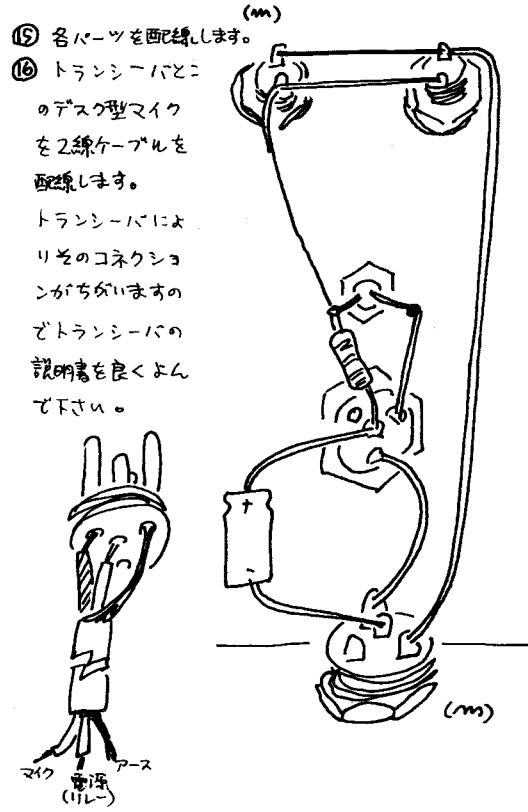




- ⑦ MP-5の2つ部分がバラバラにならないようにエホキシ接着剤で固定します。(g)
- ⑧ ⑦で固定した(MP-5)を5D2Vを通して
- す。
- ⑨ コンデンサマイクユニットについているコード類を全部
- とり去ります。(h)
- ⑩ 5D2Vの③から⑤まで処理したのと反対側の端子を(i)
- のように処理します。



- ⑪ 5D2Vの先端にコンデンサマイクユニットを(j)のようにハンタ付けします。(5D2Vとユニットがまっすぐ
つくように注意すること)
- ⑫ プラスチックケースに、4Pコネクタ2つ、LED、SW、合計5つの穴を開けます。
ポリスチレンのプラスチックケースは透明でキレイですが
こわれやすいので、穴あけのとき ヒビが入らないように
ゆっくりやって下さい。(k)
- ⑬ トランシーバヘッドの方のコネクタの穴は、フタの部分
にもかかりますからフタの方もあけて下さい。
コネクタについているファイバのワッシャ(l)のように
切り、切りとった方を上にしてコネクタをケースに取りつけます。
- ⑭ その他の部品もケースに取りつけます。
あまりよくしめすぎるとケースがこわれることがあります
すから気をつけて下さい



- ⑮ 各部品を配線します。
- ⑯ トランシーバヘッド
のデスク型マイク
を2線ケーブルを
配線します。
- トランシーバによ
りそのコネクショ
ンがちがいます
ごトランシーバの
説明書をよくよん
で下さい。
- マイク
アース
(HHL-E)
- ⑰ トランシーバにダミーロードをつなぎ、マイクロホン端
子とこのデスク型マイクロボンの間をつなぎます。
マイク部をコントロール部にとりつけたのちPTT(アッ
シュツー・トーク)SWを押してトランシーバが“送信”
になることをたしかめて下さい。同じようにロックSW
を押して“送信”となり、もう一度押して受信になる
ことをたしかめて下さい。(マイクをセットしないと“送
信”的状態にはなりません)もちろんLEDが送信時に点
灯することもたしかめて下さい。

もし傷がないようでしたら配線を直くしめましょう。

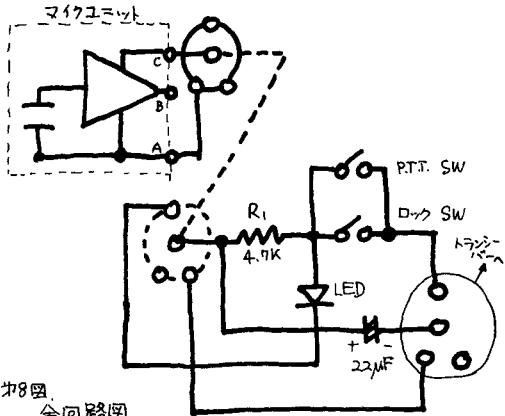
(特にトランシーバへつなぐコネクタのピンの接続について充分にしかめて下さい)

⑬ 整音部に変調がかかるごとをたしかめて下さい。

⑭ ⑪のコンデンサマイクと5D2Vの接合部に、工具キット端子を良く盛ると共に、MP-5の中に固定します。

⑮ コンデンサマイクの先端部にフェルト等の厚手の布をはめ込んで接着して完成です。(フェルトは直径25mmに切ったものをはめ込む)

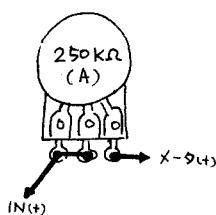
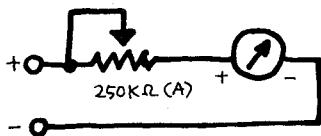
好みにより、レース糸、毛糸等でカバーを編んで先端にはめても面白いでしょう。



カ8回
全回路図

寺子屋シリーズ 038 6級

バリアブル フルスケール メータ

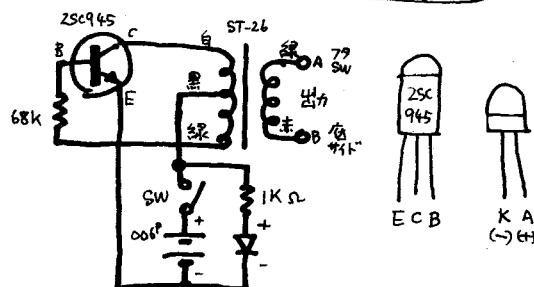
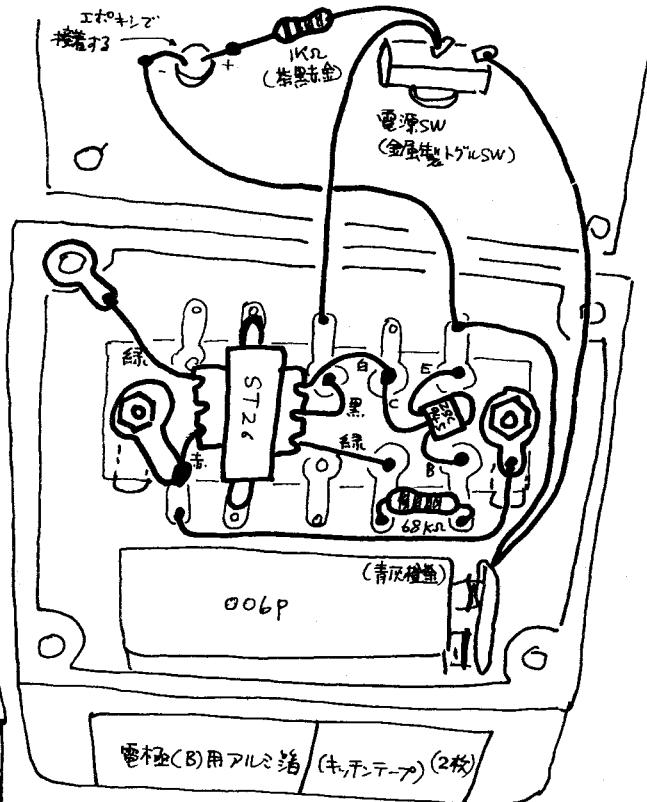
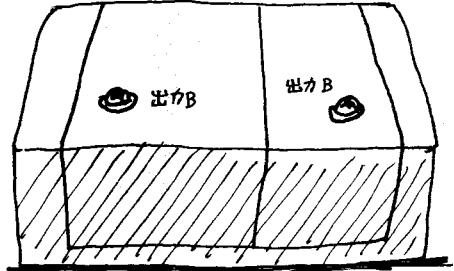
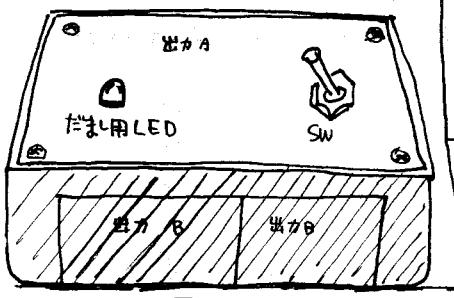


X-タの基準位置に固定することにより電圧の相対値を直接求めることができます。すなはちdBの思想を取り入れた電圧計ということになります。自盤板にdBを振っておけば、まさにdBテスターです。(一般的なラジオータ(VUメータ)についているdBはこの場合使ません)ついでに、ボリュームの自盤にもdB自盤をつけたらどんなものでしょうか? テスト棒として、ICチップや、ミノ虫クリップ等を付けたものを用意しておくと更に便利です。

F.C.Z すいせん測定器 (1) テスター (2) RFプローブ (3) RF/AFノイズゼネレーター (4) 標準ダミーロード (5) SWRメータ (6) ロジックテスター (7) バリアブルフルスケールメータ (8) グリッドディップメータ (9) オッソロスコープ (10) CRオッショレータ (1)~(3) これらは寺子屋シリーズでは作成します。

電子ヒヤー!! ビックリバコ

この箱は何だろ? 何気なくSWを入れる。前面(サイド)と裏面(SWも)の間に高圧発生!! ビックリした人は敏感なのだ!! ビックリしなかった人は今からでもいい、ビックリしてくれ——それでいいのだ!!



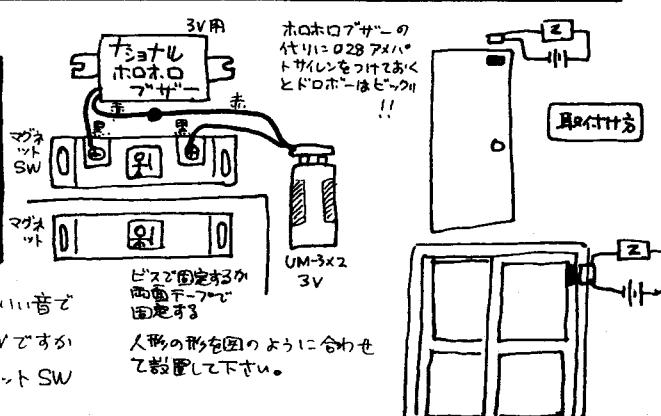
おやくそく：①お年よりや赤ちゃん、ようちえん以下の子供さん、病人にはビックリさせないこと。

②犬猫、小鳥、金魚等の動物に仕掛けないこと。

ドアチャイム

(防犯ブザー)

ドアをあけるとホロホロホロ……とかわいい音でお客様のいらした事を知らせます。電源は3Vですから安全です。SWは、マグネットとマグネットSW(N.C.)を使用しています。



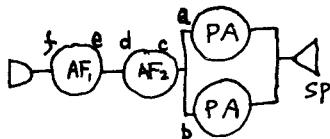
RF/AF オイズ ゼネレータ

オーディオ用のシグナルインジェクタとRF用のノイズゼネレータを兼ねたものです。

製作は非常に簡単ですから右の図を参照して作って下さい。

使い方

- ① オーディオ用シグナルインジェクタとして。



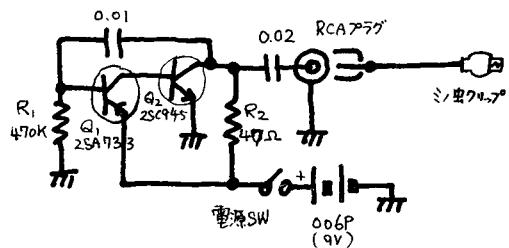
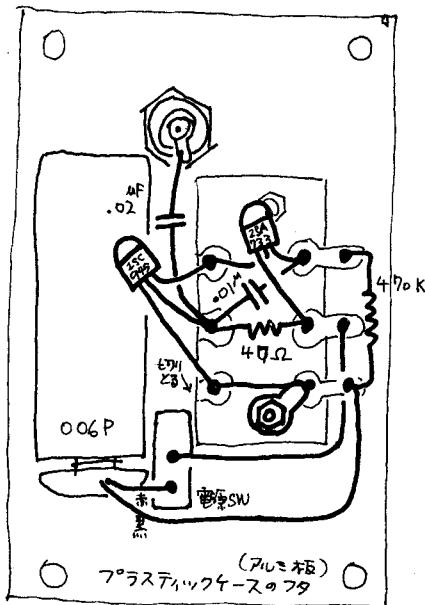
上記のアンプの不良箇所をさがすときは $\alpha \sim f$ の順でこのノイズゼネレータの出力をインジェクション（注入）します。アンプが正常なら a, b は同じ音量で小さな音が SP からでてくるはずです。ない方があったらどちら側のトランジスタが不良と見て良いでしょう。以後 $c \sim f$ と後にいくにしたがって音量が大きくなれば正常ですが d では大きな音がしたのに e では音が小さくなってしまったとしたら、AF₁ の段の故障です。

この場合、アース側は特につながなくともOKです。SP の音は ピーというような音です。

- ② RF/オイズゼネレータとして。

今述のシグナルインジェクタは AF だけと相場は決まっていましたが、このノイズゼネレータは RF 信号も出でて来ます。AM 検波器で検波すると ピー 或は ポー という音がしますが フロダクト検波で聞くと サー とノイズだけになってしまいます。すなわち変調のかかったノイズが、出力端子から出でているのです。（FM 検波だと若干音が聞こえ、ノイズも聞こえます）

クリコンの調整などで實に困るんです。寺子屋シリーズ 021、50→23MHz クリコンの調整をしてみよう。（1）クリコンを親機につなぎ SW を ON（2）RF プローブ（寺子屋シリーズ 006）で発振をしたまめ、L₃ のコアを最良点に調節する（3）親機受信部を 23.5MHz



H₂にセットする（4）アンテナ端子にこのノイズゼネレータをつなぎ、親機受信部から聞こえるノイズ（又はピーヒューチ）が一番大きくなるように L₁ と L₂ を調節します。これでおしまいです。

RCAアラグに同軸ケーブルをつなぎ、受信部との間にアッテネーターをつなげば、Sメータの校正などにも使えますし、高周波ブリッジを組めば、ノイズブリッジにも早変わりします。

一台、ひまなときには作っておきますと、RFアローブと共に大活躍することでしょう。

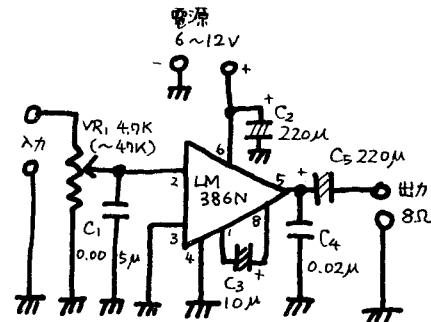
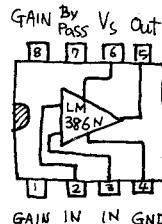
尚、信号の高周波成分としては AF から 144MHz のバンド圏は実用上の問題なく使えます。

先端部をミリクリップの代りに テスト棒、ICクリップ、MP-3（3D/2V 用コネクタ、オス）等を付いたものを用意してあれば便利です。

このノイズゼネレータをプラスティックケースに入れると寺子屋シリーズ 035 のビックリ箱と良く似ています。2台をころがしておくと思わぬハプニングが起きることがあります。

超小型
高性能 LM386

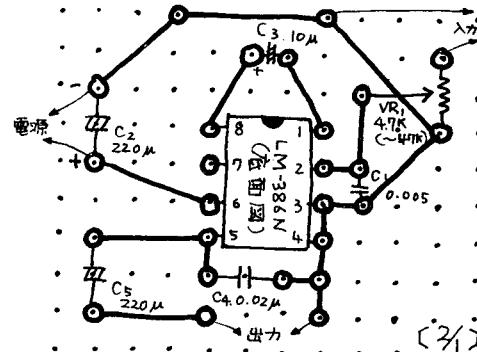
アンプ



用途：一般用アンプ、イヤホンラジオをスピーカで聞く。

ギターアンプ等……

LM386というICは小電力低周波増幅用のICとして外付部品数最も少くて非常に便利なICです。電源電圧は4~12Vといが低電圧で使えますし、出力も9Vで0.5Wもこれますから006Pを使つてもびっくりする位の音がします。LM386の入力は2番ピン(非反転)と3番ピン(反転)と2つありますどちらに入れても大した変わりはありません。C1はまわり込み防止のパスコンです。電源に入っているC2は過電流インピーダンスを低くするもので、006Pを使うようなときはぜひ入れておいて下さい。1,8番ピンに入っているC3はゲイン調整用でこれがなくて不便されます



が、総合ゲインが約20dB下がります。C4は音量止めでこれがないと高域強調のため砂をかむたような音になります。

コンデンサ
マイク



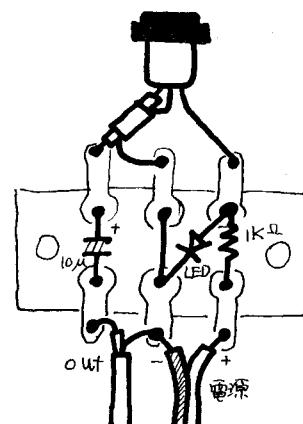
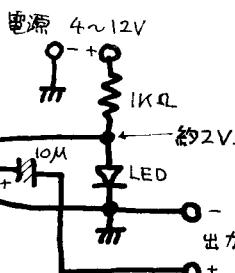
用途：039入力用、008、009用マイクロホン。
その他一般用。

コンデンサマイクは音の良いことで定評があります。このマイクの中にはFETのアンプが入っていて、そのドライブのため3V~1.5V程度の電圧を必要とします。このへんが、コンデンサマイクの使いにくいくところかも知れません。発光ダイオードは、その名のごとくダイオードです。発光させると、その両極間の電圧はほい一気に低下します。(赤外線の場合約1.2V、赤緑は約2V位)この電圧をコンデンサマイクの電源として利用できます(原理はちがうがツエナダイオードと同じような使い方をする)。但し操作方

向電流)こうすることにより電圧表示と定電圧との間に一石二鳥というわけです。

このマイクはロードインピーダンスマイト交換してトランシーバー等も使えます。

寺子屋シリーズ042を参照して下さい。



NJXの ヘンテナ実験室

JJ1NJX 長山 徹

1. 私とヘンテナ

私が最初のヘンテナを上げたのは、76.12はじめました。モービルハム誌(FCCのアンテナ実験室)をみて造ったのですが、作ってから半音半鏡になり大久保さんのところへはじめて有線しました。可憐い男の子の声で「FCC研究所です」といわれてござまざ、まだ The FCC 誌も知らないなったのですから。そして聞いた事「インピーダンスの計り方は? 共振周波数は何様で計るのですか?」答は「さあ、やったこと無いですから、どうなんですかねエー」という訳で結局何もわからぬまま僕ははじめて半年位の間、1st QSO はほとんどアンテナの説明ばかりしていました。最近では、何とか名前も表れて来て、「あ、知っていますよ」という声を大部分くようになりました。この間、「私もやってみますよ」と云われて実用化した局も少くなく以下のようになります。

〈ヘンテナ系譜図〉

JH1FCZ — JJ1NJX —

初代「葉見翁」 二代目「若」

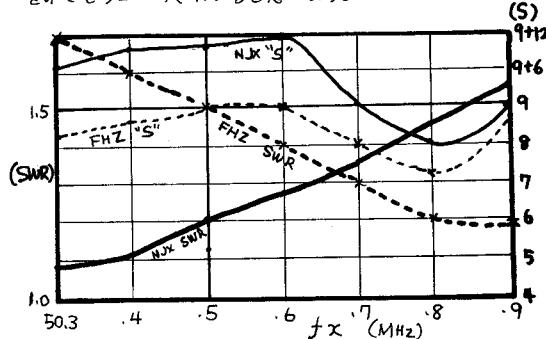
(実線はこれから)
(チャレンジの局です)

- JH1AFF (横浜) 0.3Wで9エリヤとQSO
- JJ1PWQ (文京区) 私とD.P.同志で53/41へテナ57/59
- JF1NAS (新宿区) 5エレハムと比較実験
- JJ1FHZ (新潟市) シャンク材料で造りました
- JH1WKF (板橋区) 水平無指向性利得でTSQ6から走る
- JG1HNQ (〃) 移動用にチャレンジ中。
- JI1HGC (新宿区) 文化祭で2m垂直ヘンテナ7.8mを造りケレハ木同等だった
- JJ1PWU (北区) 2m垂直で回すつもり
- JI1MGK (〃) 先の話だがヒマになつたらやる
- JA1CRI (練馬区) プロの方、「面白いからやつてみます。88D直しました。21MA3やしましゅ

2 ヘンテナ同志の実験。

77.X.18 2130~2200 次のようなことをやってみ

ました。相手局はJJ1FHZで、実験といふのはオイ園をみてもらえばすぐわかると思います。



JJ1NJX: 1#6, JJ1FHZ: RDX-601. と共に水平ヘンテナ使用。

おわかりのように、私とFHZさんのヘンテナはSWRにおいては全く反比例の関係にあります。常識的にいふとアンテナは受信より送信に割り切リティカルなので、SWRの低い局の方がSは断然強くなるものと思われます。ところがさにあらず Sリポートのカーブは両局共相似的なのです。あなたなら、このカーブを見て何を考えますか? 50.65 MHzのデータがないので良くわかりませんが、どうも両局のSWRの一一致するところが両局に対して最もSが良くなるようです。たしかに、この600 kHzの間で NJX -18dB, FHZ -10dBの変化があるのですから、自分のSWRの良いところで CQ を出すのが最善ともいえないし、ラグチューニングなら最適のfxを操した方が良いのです。だから、自分のアンテナの fx-SWR の関係は目にでもかいて常時知っていた方が良いのです。そして「両局のSWRの一一致する周波数、で両局のSは最強になる」あるいは、「両局のSWRの一一致する周波数で両局のSは最強になる」といった命題としてまとめられれば、「SWRの表を交換して一致度を求め、QSY、ラグチューニングが可能となる訳です。各局さんデータをよろしく

3 私のヘンテナ

- ① 50MHz帯用、全固すめっきク本より SWR特性は第2回参照 76-XII 完成
- ② 21MHz帯用、1.8mコンジット(22φ)+12φアルミパイプ+すすめっき線、①と②は同一平面上、同一ビーム方向です 77.X.24. (SWR. #3回)
- ③ 680MHz UHF TV用 3エレヘンテナ 全部分すめっき線。

使用感としては、特に6mでのローカル(足立、草加、越谷、文京といった4・5局)ラグチューニングにはこれにすぐるものなしといった感があります。

どの局も S9 で入ってくるが、スーパー・ローカル (100m) の局の 5エレベームはどちらに向かせるか思案にくれています。

さて、幾つか気がついた点があります。以上3つのヘンテナの他に 6m の移動用ヘンテナ (12φアルミパイプ 1m × すくみき縫 (3m)) を使っていますが、ソルノの部分は太いパイプを使った方がブロードになるということです。

7MHz ヘンテナの実験では下のエレメントは地上に垂れていたということですが、要するにこの部分はアース同様、理想的にインピーダンスは 0Ω であり、太いパイプを使って 0Ω に近づける限りブロードになっていくということです。図2, 4 を比較されたし。さてどうなると、G, P 並みにラジアルをつけても同じ効果が現れるのではないか。(JE1GOV 並木OMの意見)とか、どうせ地面にこらがっているのなら、下のバーはとってしまってアースしたらいいのにとかいうことも漫んでできます。これぞうまくいけば、ちょっと大きな家なら、(敷地の巾が7m 位あって高さ 20m のところに上部のエレメントの張れるところ) 7MHz でのヘンテナが張れ、普通の家でも 14MHz 位は大丈夫なのではないか。

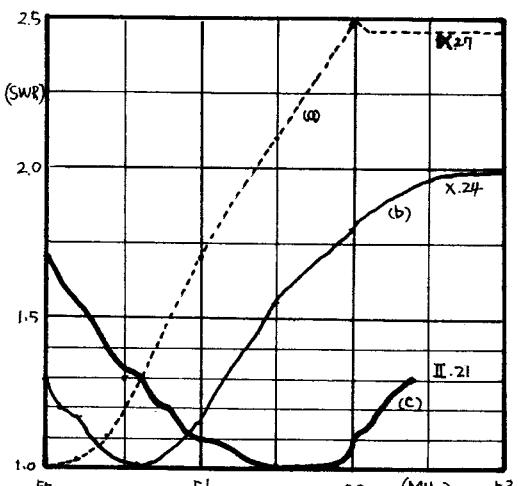
(カ5図) 何と 14MHz で 7m 用ヘンテナでも SWR 1.3 以下の帯域は 1.2MHz とブロードなのです。

次に給電点の問題です。21MHz 用の調整のとき、6m ヘンテナで

下から 80cm でしたので、凡そ 2m 位と考えてやったのですが、何と SWR 10、給電点を上げると 13、そこでもどんどん下げて 8, 5, 4, 3 と秒読みに入り、1.7! やったと思ったのですが、これ以上は下げられなくなったのです。今度はマッティング BoX? (同軸先端位置) を下げたらそれが 1.3 「ああ、左右の給電位置が問題なのではなかったの」と思ったのですが、微調整して SWR 1 を達成しました。これは BoX の位置が、それとも BoX からの給電点への角度が関係しているのが角解りません。

そもそも、この同軸から ANT の線は 同軸の延長なので ANT の一部なのかとも角ヘンテナです。

もう一つ給電点の問題ですが、21MHz 用はわざわざ a, b, c の三段の高さをずらしています。

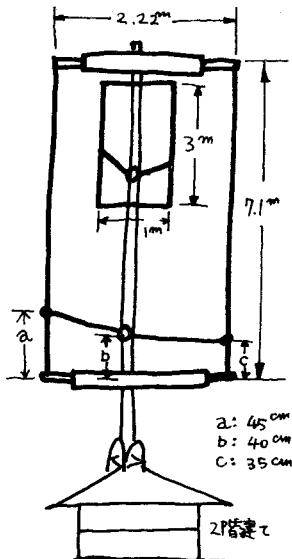


第2,4合併図

実は 6m 用の SWR を見ると SWR に上限があるのです。

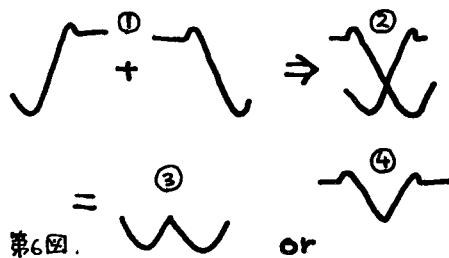
6m 用は偶然に左右の位置がずれています。

これが、例えば、右は 50.7MHz、左は 56MHz 位で共振する位置なのではないかと crazy Jump!! その結果、左右の共振点をうまくずらすとものすごくブロードな ANT が出来はしないかと思ったのです。



第3図 21.50MHz ヘンテナ

つまり第6図のような足し算です。実際の 6m の SWR 特性は、両者の相加から生じるのですから、こう両岸ではないのですが、とも角ねら

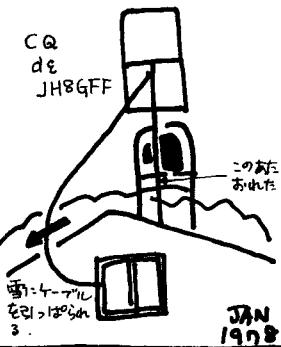


第6図

ってみました。

もしやすると ④ のように常に SWR 1.5 以上ということになりかねないとは思いつつも… H; 13° -> 録く

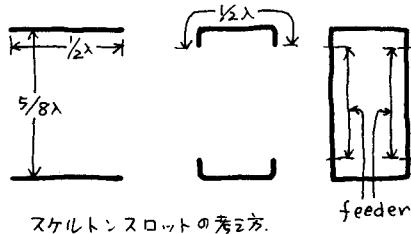
読者通信



* JA1のハムキチガイ氏

前略、the FCZを毎月楽しく読んでいます。ヘンテナが毎号とも誌面をにぎわしている様ですが、ヘンテナはスケルトンスロットアンテナなのです。このアンテナは20年位前にヨーロッパで流行したアンテナで、Yagi beamの輻射器としても使用されています。又、双波長ループあるいは1波長ループの積重ね(Double Quad)と考えても良いのです。利得は、数dB、打上角は1波長ループより低めになると予想されます。

給電端がエレメントの中央よりずれているのはインピーダンスマッキングのためです。故にヘンテナは変テナ(複数アンテナ)ではないのです。Hi:



スケルトンスロットの考え方。

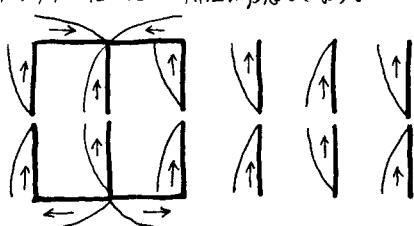
$$S = \frac{6740}{f} \text{ インチ}$$

$$W = \frac{2250}{f} \text{ インチ}$$

$$Z_0 = 276 \log_{10} \frac{W}{d}$$

スケルトンスロットの計算式

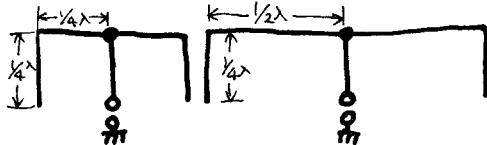
No.331にJA7KPI/ 加藤Mが書かれていますEEスペッシャルですが、電流分布及び位相関係を考えれば、このアンテナのだいたいの特性が予想できます。



$\lambda/2$ 入ダイポールを $\lambda/4$ 入間隔に3本並べて同位相で結合したと考えられますから(水平エレメントからの輻射は逆位相にて上下左右キヤンセルされます)垂直偏波、双指向性利得は数dBというわけです。

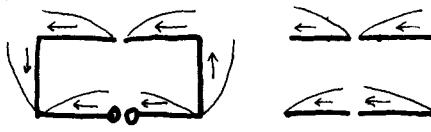
どんなアンテナでも、電流分布及び位相関係を考えれば、だいたいの動作は予測出来るでしょう。このアンテナは③で接地型Eとしてあります。Half Squareアンテナと呼ばれているものの非接地アントナなのです。

又、同様のアンテナにBoat tail Curtainアンテナがあります



Half Square Boat tail Curtain.

又、①の仮称Bentennaは水平ダイポールの積重ねです。



水平偏波、双指向性 利得数dB

② 無指向性EEスペッシャル —これは無指向性ではなく無指向性でしょう。その他、ねじれループはSkelton Bowtieアンテナと呼ばれています。直列2段クワッドは同種のものがSterba Curtainと呼ばれています。

この様に、導体であれば、全てアンテナとなりますが、(誘電物でもアンテナになりますが)どんな型のものでもOKです。この種のアンテナは無限に考えられるのではないかでしょうか。

この種の新アンテナでは、利得、指向性、VSWR特性等が周囲のアンテナより優れていないければ意味がないし、色々のアンテナが過去に名前で実験されています。

たゞ、形をかえただけなら、Aから乙の形をしたアンテナが考えられるのではないかでしょうか、エレメントが乙の形をした乙ビームなるアントナもあります。

この種のアンテナを知るには、RSGBのAmateur Radio Techniques, CQ Cowana Antenna round up '73 社のアンテナに関する Hand Book by US CQのAntennaの項(W6SAIが書いている)が参考になるでしょう。

アンテナの二点はこの並にして、次は“高周波アクティブフィルタの実験”。以前に水晶片を数箇同時に接続した場合がありました。NSBクリスターで有名な事ですね。NSBク

IIスター-12は3箇の水晶片が入っています。各片のfreqは2MHz程度はなれていないとうまく動作しないようです。NSBの3波を受信するには問題ないようです。

次はSWRメータの製作ですが、較正用ダミーとして同軸接線の中にRF用抵抗を入れるようになりますが、これでは?です。小生の実験したものは、200Ωの抵抗を4本パラにして入れました。HF帯では完全に向違なし144MHzでSWR 1.1~1.2位、430MHzでは1.35位でした。(バードのModel 43で) クラニシの 500MHzのダミーでも435MHzでは1.2弱でしたから、1000MHzでSWR=1.2以下のものを使用しないと、430MHzでは市販のSWRメータより精度の良いものはできません。

真のSWRが1.2程度のダミーを利用してVSWRを1.05に較正出来、25Ω、25Ωのダミーが、それぞれ1.55、2.0を示しても(実際には両ダミー共もととVSWRは悪いはずですから、これでは較正できないし、SWR指示値も正確ではないのでしょうか。アマチュア用のダミーをSWRメータの較正用に使用していたメーカーは大失敗をして現在その会社は生存しません H:

430MHzで使われるものになるSWRメータを自作するには
① 1000MHzでVSWR=1.2以下ダミー部(バランス較正用)
② 430MHz帯のSWRメータが必要(自作するSWRメータの伝送ラインのインピーダンス測定用)
以上 とてもしんどいですね。

又、SWRの検出部の検出ラインが波長に比較して長い

よう に思いますが、検出電力は検出ラインが長い程度多いのですが、長い検出ラインは、SWRメータを持入する位置によってSWRが大幅に変化してしまいます。

又、伝送ラインに対する影響が無視できなくなります。一般的に検出ラインの長さは使用する最高周波数で1/20波長以下とするようです。

終りに、遊びといえどそれまでですが、中味を十分に知つていて遊びの時は結構なことですか。この遊びが正答であると誤認されるハムの多いこと、多すぎます。現在のハム界は? The F.C.Zの読者の皆さんもっともっと勉強し、正答が理解できた上で大いに遊びましょう。

謹賀新年。 横まり記念QSLサービス、今年は又日QRVします JH1JEU / 寺子屋シリーズの中にHF(2MHz)のCW QRP TX (BCLラジオと使える)を期待します。de. QRP Crazy / 今年の目標.. 電話線、電信線をとること。高校へ入ること、からだに気をつけて!! de JAB山崎 / うちにもついにコールサインがありました。JK1MBV。/ 今年もまた病氣と共に死ねばなりませんががんばって行きたいと考えています。de JA2BRM / 今年は各地で暖冬とか、でも北海道ではやはりつもっています。そしてその雪が屋根につもってえんとつにつけてある3ヘンテナがたれてしましました。(カト参照) de JH8GF AMH038 / 今年はすべてうまく行くFB年年ありますようにde JR1JDA / 賀新^年! 左等にちなん^年 de JA1CVF. (その他大勢TNX)

II ハーフ波より

私のヘンテナはいずれも、ホット側が低い位置に給電されていますが、ホットを高くするSWR特性は裏返しの図になりますか。結果は、21MHzでの450kHz全部1.1以下!!!

もし、これが正しければ、D.Pも左右の長さをかえてアロードに.....?

かうに、サイドでは水平の局がどれす垂直の局がとれる。つまり水平偏波ヘンテナのサイドからみるとノンバーバルに見えるのですが、そのせいでしょうかあるいは右と左の相乘でサイドで偏波が90°ずれるのか?

それからJJ1PWQ五十嵐さん最初のヘンテナから現在はヘンテナフォークを使っているのですが、上部の「グラウンド」の△金具が反射器となっているのか、ヘンテナよりも利得が下がったとは思えないとのことでした。

おまけにE5にも強いそうです。JJ1HGとの垂直偏波のフォークといい、ヘンテナフォークもいろいろと考えた僕の方が出来るのではないかと思います。

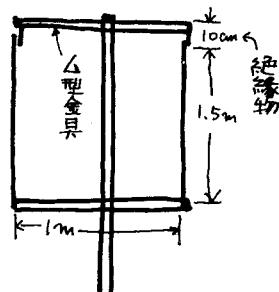
21MHzのヘンテナ調整では目論星がはずれて、どんなものもないとこで給電したので手こずりましたが、全くヘンテナがあることは確々です。

いろいろと書きましたが、データ不足で断言出来ないことが多いのです。

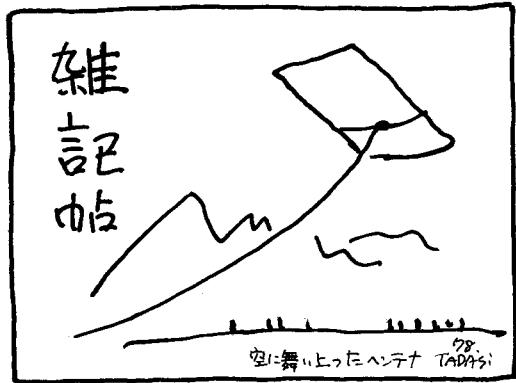
各局さん、ヘンテナのデータを集めましょう。

ANTを上げると手伝ってくれた JH1AFF, JJ1IO EKさんありがとうございます。

21MHz A3を!!



第4回 JJ1PWQ
五十嵐さんのヘンテナフォーク



謹賀新年。 あけましておめでとうございます。

沢山の読者のみなさんからお年賀状をいたさ感謝致します。 読者のみなすんにとっても良い年でありますように-----

今年の正月は久し振りに平地で過しました。

子供達は紅白歌合戦を始めてテレビでみられるところこんざいました。

でも、30日にもちをつき(うすときぬを使って)その後の日が31日。またその次の日がお正月と、何となく新しい年をむかえたという感じの少なかったことも事実です。

また、来年の正月は山の中ご盛りがなんていまから考えています。

今月号 デスク型コンデンサマイクはいかゞすが、春から正月にかけての大ケツ作だと思っていました。とにかくどこからみてもアマチュアがデッヂあがたという香りがいらっしゃいます。完成した時はこのマイクを枕元にあいてねました。/ き3屋シリーズにグレードをついた効果も出て来たようです。店へ来るお客様も「オレは何故かな?」なんていながらキットをさがして下さいます。そういう意味からもうちょっと級のものをふやしました。/ 長山のMのヘンテナの記事によると私は現役になっているが、このアンテナを発明したのは相模クラブのメンバです。キッカケを作ったJETI DEU、林村調達をしてくれたJR1SOP、実験場提供のJH1ECW、測定を良やってくれたJHIXUG、遠くはなれて実験には参加できなかつたが名前だけのJAIRKK/2等の干ーマークで出来て来ました。そして皆さん、その続きの実験をなさっているわけです。/ JA1のハムキチガイ氏の投票は12/31に届きました。内容的にいろいろ考えさせてるものがありましたので、誌面をさき全文を発表しました。他のみなさんの意見をお待ちします。

特大年賀状 相模原のハムト年団より 35cm × 43cm という特大年賀状が届きました。何とこのハガキには

番号をついているのです 番号はFCZ 1組.1546 49番で当せん発表は2月30日とのこと。賞品をないしよで聞いたところ、某社製造のHFオールバンドトランシーバが当たるのだそうです。ぜひ当りかたにもう少しありますからみなさん考えてみて下さい。

ハンダ付けの特訓 ハンダ付けといふもの、コツをつかんでしまえばそんなにむずかしいものではないが、デシアルハンダ、イモハンダ、からダンゴハンダ、クリハンダ等と呼ばれる初心者の領域をめけるのに大分時間がかかるものだ。初心者の作ったキットが壊がない95%位がハンダ付け不良なのである。

そこで、今回みなさんにハンダ付け特訓をしてもらうことにする。用意するもの ハンダごて、ハンダ、0.8mm²すすめつき線、ラジオヘンチ等、すすめつき線を長さ5cm位に切ったものを10本位作って下さい。これが材料です。この素材をハンダ付けしてまず1エレメント位のハムアンテナ(もちろん芯だけの)を作つて下さい。オールもちゃんとつないで高くあげましょう。リフレクタをつけてラジエタにねらうとするとリフレクタのハンダがとれてしまったりするが、も知れませんが、がんばって下さい。うまく出来たら今度は2段スタックにしてみましょう。三角タワーの設計も面白いものです。素材の長さを4cm、3cmとみじかくしていくとズンズムむずかしくなります。クラブでコンテストをやってはいかがですか?

その後、ゴムの架橋構造様形をこの手法で作ったところ、実際に弾力性が出て楽しいものが出来ました。

HTKファイル内蔵QRPトランシーバ JH1HTK 増沢さんの発表されたHTKファイルは本誌ではもうおなじみになりましたが、電波科学2月号153Pに「QSOのタイゴ味、QRP運用、タッヂキーヤ内蔵、フルブレークイン 50mW 50MHz切替え 7MHz CW専用ラジオ」という記述があります。これはHTKファイルを実用化した、最初の記録であり、その性能のすばらしさも含めて、FCC誌読者必読の記事である。ひとつひとつの回路を自分でものにされ、それらを集成していく方向こそアマチュアのあゆむべき道であろう。増沢さんは同誌のQRアクトイビティも担当されている。

ヘンテナのタペ 前号でもお知らせしたように、

1月22日(日) 18:00より秋葉原音キチクラブ(03-2538900)でヘンテナを語る会を行います。希望者はFCZ-LAB.(0462-55-4232)迄連絡下さい。

楽しさの原点 創作のよろこび 元祖 寺子屋シリーズ*

寺子屋シリーズ“”は、みなさんに製作を楽しんでいたためその難易度のグレードをつけました。やさしい級からだんだんとむずかしいものへ進んでいって下さい。
6級: このシリーズで一番かんたんなものです。抵抗の読み方、ハンドのつけ方を勉強して下さい。
5級: 6級よりちょっと回路が複雑になつたりケースに組み込んだりしたものです。初心者の方はこれら6級、5級どちらでも読みがいて下さい。
4級: 簡単な調整箇所があるキットです。初心者が初めて挑戦するにはちょっとむずかしいかも知れません。
3級: 大分製作がむずかしくなります。初心者の方にはあまりおススメしません。
2級: 製作の内容はより面白くなって来ます。技術の方もそれだけむずかしくなって来ます。初心者は手を出さないで下さい。
1級: このシリーズで一番むずかしいものです。
 上のグレードは一人でトライする場合の目安です。初心者の場合は先づいの指導で製作する場合は1~2ランク上のものでもOKです。自分の技術に合わせて簡単に完成出来るものからサアはじめましょう。

寺子屋シリーズ 035 **5級**

電子ビューカリバコ

何気なくスイッチを入れると…
「ヒヤー!!」

電池(606P)在し ¥850. 〒150

寺子屋シリーズ 036 **5級**

RF/AF / イズゼネレータ

AFから144MHz迄の駆音を発生
ラジオ、クリコン等の調整は100人力!

電池(606P)在し ¥690. 〒150

寺子屋シリーズ 038 **6級**

バリアブルフルスケーラ
メータ (dB テスター)

ICチップ
メータはインシケーターとしての役目だけ
ボリューム自感で電圧を読む相対電
圧計。 ¥880 〒250

寺子屋シリーズ 039 **5級**

超小型高性能

LM386 アンプ。

006P: こんなに大きな音が…
拡声器、ギターアンプ、イヤホンラジオ
をSPで聞く… 多用途。
A type 半周逆流付 ¥640 〒150
B type ポリューム付 ¥740 〒150

寺子屋シリーズ 040 **6級**

コンデンサマイク

039用コンデンサマイク、専用電池
不要、音質最高。

¥450 〒150

寺子屋シリーズ 041 **6級**

ドアチャイム
(防犯ブザー)

ドアを開けると ホロホロホロ…
と可愛い音がする。超簡単、実用的
¥1500 〒250

寺子屋シリーズ 042 **4級**

デスク型

コンデンサマイク

これで、アマチュアのアマチュアによる
アマチュアのためのマイク!!ついに出来た。

¥1,380 〒250

寺子屋シリーズ 043 **4級**

自動車用
フレキシブルマイク

自動車のサンバイザーに取りつけて
安全運転

近日発売

寺子屋シリーズ 044 **5級**

マイクロ放送局シリーズ
<放送局>

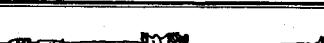
テープレコードの出力を電波に乗せた
りTVの音を録音したり…
このシリーズは<放送局><ミキサー><マイク
(042)>から成る。近日発売

サンハヤト
暗室不要のポジシング基板

螢光燈スタンドで焼きつけ、現像、
エッティング… プロ級の出来ばえ

紙フェノール 1.6×7.5×100 半290
現像剤 10g (200cc) ¥100

送料各60円、セットの場合は無料サービス



ミニドリル B

宝山 K8 スパイアル ホーニング

1.2mm位のドリルを最大でかけられ Aを固定し Bを上下させると基板に穴があく。

¥1,290 〒150

国際電気の

テスター キット

TS-6K

DC, AC, 15V, 150V 1KV, 1mA 150mA, R

定価2200円 → ¥2,100 〒250

バレル用コア
“B”

DBM用Xガネコア。
实物大
高さ5mm
c2J1袋 200円 〒100

どちらも
バレルコア
“A” → O

The
FANCY CRAZY ZIPPY

年商晴報希望の方は の重複番号

②住所 ③氏名 ④コールサイン⑤

年令 ⑥耳云業をわかり易い字でかき
右へ申込んで下さい。 ¥2,000 〒美

有限会社

FCZ研究所

〒228 座間市東原5288 横横浜9061

TEL 0462-55-4232

SSBを作ろう!!

21MHz SSB・CW トランシーバ

本格的
ローズキット **SB-21P**

SB-21P ¥29,800 C-21 ¥18,800 CW-1 ¥3,900

SB-21P: SB・21の本体部分、プリント基板上のパート一式

C-21: ケース/パネル、メータ、ボリューム、スイッチ、ツマミ、コネクタ
マイク(ピス)に至るまでのケースオフィットキット **CW-1**: CW用キヤリ
ヤホポイント水晶、サイドトーン、ブレーカイン回路のキット

SB-21に内蔵できる
10Wリニアアンプ

LA-21

¥9,800.

SB-21の電力部に内蔵できるリニアアンプ。ファイナル2SC1969
使用、入力 1.5Wで出力10W。電波型式 A₁₁, A₃₃、周波数 21.0~
21.45MHz, 不要転射-4dBAT

VODAC 高音質、高性能で好評!!
VD-1 SB-21に内蔵可能なマイコンプレッサ ¥2,200

3/10 発売

詳細は次号にて発表

144MHz
SSB/CW

SB-2M ¥39,600

ハンディトランシーバー
オールキット

9MHz SSB
ジェネレータユニット
RX付

SG-9

¥14,800

DX-007

自作のためのカウンター
のプリント基板と I²L

プリント基板、IIL キット ¥6,000

ラジオカウンタ機能を持つニュータイプ。スイッチひとつでカウントしている周波数から 455kHz を引き算できる → あなたのラジオをデジタル直読式にダイヘンシン!! 上限 30MHz

コンパクト I²L (IIL) を使用しているので使用パーツも少くコンパクトに出来あがります。感度もバツグンです。

★ 詳しくは 〒700円 同封の上 下記住所 当社 FCL係へカタログ ご請求下さい

IZUNO 三ズ市通信(株)

事務センター 東京都町田市森町2-8-6 〒194
営業センター 東京都町田市高ヶ坂1265
TEL 0421(23)1049